(財)財務会計基準機構会員　JASDAQ

平成 25 年 2 月 13 日

各　　位

会 社 名　株式会社マツヤ
代表者名　代表取締役社長　　小山　栄造
（Ｊ Ａ Ｓ Ｄ Ａ Ｑ・コード７４５２）
問合せ先　取締役財務本部長 本多　佐年
ＴＥＬ　　(026) 241-1314

(訂正・数値データ訂正)「平成 23 年2月期 第2四半期決算短信」の一部訂正について

当社は、平成22年10月８日に公表しました「平成23年２月期　第２四半期決算短信」の一部に訂正すべき箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には＿（アンダーライン）を付して表示しております。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

訂正理由につきましては、本日開示の「過年度有価証券報告書等及び決算短信の訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

記

訂正を行う決算短信

決算期　　平成 23 年２月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

発表日　　平成 22 年 10 月８日

以　上

（サマリー情報　１ページ目）

【訂正前】

平成23年2月期　第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年10月8日

上 場 会 社 名　　株式会社　マツヤ　　上場取引所　ＪＱ
コ ー ド 番 号　　７４５２　　URL　http://www.s-matsuya.com
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）　小山　光作
問合せ先責任者　（役職名）取締役財務本部長　　（氏名）　本多　佐年　　TEL　026-241-1314
四半期報告書提出予定日　　平成22年10月13日
配当支払開始予定日　　―
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無：　　無

（百万円未満切捨て）

１．平成23年2月期第2四半期の連結業績（平成22年3月1日～平成22年8月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	19,539	1.9	315	50.9	249	61.4	143	－
22年2月期第2四半期	19,168	－	209	－	154	－	3	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
23年2月期第2四半期	19.　71	－
22年2月期第2四半期	0.　48	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	15,825	3,076	19.4	428.15
22年2月期	15,953	3,157	19.8	424.82

（参考）　自己資本　　23年2月期第2四半期　3,076百万円　　22年2月期　3,157百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年2月期	―	0.　00	―	10.　00	10.　00
23年2月期	―	0.　00			
23年2月期（予想）			―	10.　00	10.　00

（注）　当四半期における配当予想からの修正有無　　無

３．平成23年2月期の連結業績予想（平成22年3月１日～平成23年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	38,500	2.3	570	12.8	440	15.6	210	435.4	28.　25

（注）　当四半期における業績予想からの修正有無　　無

【訂正後】

平成23年2月期　第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月8日

上 場 会 社 名　　株式会社　マツヤ　　上場取引所　ＪＱ
コ ー ド 番 号　　７４５２　　URL　http://www.s-matsuya.com
代　　表　　者　(役職名)代表取締役社長　(氏名)　小山　光作
問合せ先責任者　(役職名)取締役財務本部長　(氏名)　本多　佐年　　TEL　026-241-1314
四半期報告書提出予定日　平成22年10月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成23年2月期第2四半期の連結業績（平成22年3月１日～平成22年8月31日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	19,539	1.9	258	23.5	192	24.3	110	－
22年2月期第2四半期	19,168	－	209	－	154	－	3	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
23年2月期第2四半期	15.　09	－
22年2月期第2四半期	0.　48	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	15,768	3,042	19.3	423.47
22年2月期	15,953	3,157	19.8	424.82

（参考）　自己資本　　23年2月期第2四半期　3,042百万円　　22年2月期　3,157百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
22年2月期	―	0.　00	―	10.　00	10.　00
23年2月期	―	0.　00			
23年2月期(予想)			―	10.　00	10.　00

（注）　当四半期における配当予想の修正有無　　無

３．平成23年2月期の連結業績予想（平成22年3月1日～平成23年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	38,500	2.3	570	12.8	440	15.6	210	435.4	28.　25

（注）当四半期における業績予想の修正有無　　無

（２ページ）

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【訂正前】

当第２四半期連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかながら回復傾向が見られたものの、急激な円高や株価の低迷に加え、先行きに対する不安等から個人消費は弱く、依然として不透明な状況にあります。また、流通業界におきましては、消費者の節約志向が続く中、価格競争も一段と激しさを増しており、厳しい経営環境にあります。

このような状況の中で、当社グループは中期経営計画「新しい発想で、新しい商品・新しい仕組みを創り出す」の２年目として、引き続き年間 52 週のMD（マーチャンダイジング）カレンダーに基づいた「旬の商品」の提案とお客様の暮らしを考えた食に関する提案を積極的に進めました。加えて、新聞折込チラシの表面の半分のスペースに「こだわり商品」の紹介コーナーを設け、味や品質でおすすめする商品の販売を強化しました。

売上高につきましては、梅雨明け前後から猛暑の影響等により夏物商品を中心に一部商品の動きが良いものの、全般的に個人消費の伸びは弱く既存店の売上に影響が見られましたが、平成 21 年 12 月に開店した飯山店が寄与したことから増収となりました。粗利益面では、価格競争や天候の影響を受けた青果物の高騰など収益環境は厳しいものとなりましたが、ロス率の改善や仕入チャネルの開発等により粗利益額の確保に努めました。一方、経費面では、引き続き消耗品等を中心に販売費及び一般管理費の削減を推し進め、増益となりました。

以上の営業活動の結果、当第２四半期連結会計期間の連結業績は、売上高 99 億９千７百万円（前年同四半期 1.6%増）、経常利益は１億８千８百万円（前年同四半期 7.3%増）となり、四半期純利益は前年同四半期に計上した役員退職慰労金がなくなったため１億１千１百万円（前年同四半期 329.6%増）となりました。

【訂正後】

当第２四半期連結会計期間におけるわが国経済は、緩やかながら回復傾向が見られたものの、急激な円高や株価の低迷に加え、先行きに対する不安等から個人消費は弱く、依然として不透明な状況にあります。また、流通業界におきましては、消費者の節約志向が続く中、価格競争も一段と激しさを増しており、厳しい経営環境にあります。

このような状況の中で、当社グループは中期経営計画「新しい発想で、新しい商品・新しい仕組みを創り出す」の２年目として、引き続き年間 52 週のMD（マーチャンダイジング）カレンダーに基づいた「旬の商品」の提案とお客様の暮らしを考えた食に関する提案を積極的に進めました。加えて、新聞折込チラシの表面の半分のスペースに「こだわり商品」の紹介コーナーを設け、味や品質でおすすめする商品の販売を強化しました。

売上高につきましては、梅雨明け前後から猛暑の影響等により夏物商品を中心に一部商品の動きが良いものの、全般的に個人消費の伸びは弱く既存店の売上に影響が見られましたが、平成 21 年 12 月に開店した飯山店が寄与したことから増収となりました。粗利益面では、価格競争や天候の影響を受けた青果物の高騰など収益環境は厳しいものとなりましたが、ロス率の改善や仕入チャネルの開発等により粗利益額の確保に努めました。一方、経費面では、引き続き消耗品等を中心に販売費及び一般管理費の削減を推し進め、増益となりました。

以上の営業活動の結果、当第２四半期連結会計期間の連結業績は、売上高 99 億９千７百万円（前年同四半期 1.6%増）、経常利益は１億４千９百万円（前年同四半期 2.9%減）となり、四半期純利益は前年同四半期に計上した役員退職慰労金がなくなったため８千８百万円（前年同四半期 241.9%増）となりました。

（２ページ）

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

【訂正前】

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、６千１百万円減少しておりますが、これは主としてたな卸資産が２億７千５百万円、売掛金が７千４百万円増加したものの、現金預金が２億３千２百万円、その他（未収入金）が１億９千２百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、６千６百万円減少しておりますが、これは主として有形固定資産が３千２百万円減少したことによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて、１億２千８百万円減少し、158 億２千５百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、４億９百万円増加しておりますが、これは主として買掛金が５億１千９百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、４億５千６百万円減少しておりますが、これは主として長期借入金が４億９千５百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、４千６百万円減少し、127 億４千８百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、８千１百万円減少しておりますが、これは主として自己株式を１億４千３百万円取得したことによります。

この結果、純資産合計は、30 億７千６百万円となりました。

【訂正後】

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、１億１千９百万円減少しておりますが、これは主としてたな卸資産が２億２千２百万円、売掛金が７千４百万円増加したものの、現金預金が２億３千２百万円、その他（未収入金）が１億９千６百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、６千６百万円減少しておりますが、これは主として有形固定資産が３千２百万円減少したことによります。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて、１億８千５百万円減少し、157 億６千８百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、３億８千６百万円増加しておりますが、これは主として買掛金が５億１千９百万円増加したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、４億５千６百万円減少しておりますが、これは主として長期借入金が４億９千５百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて、７千万円減少し、127 億２千５百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、１億１千４百万円減少しておりますが、これは主として自己株式を１億４千３百万円取得したことによります。

この結果、純資産合計は、30 億４千２百万円となりました。

（３ページ）

②キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

当第２四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、第１四半期連結会計期間末に比べ８千５百万円減少し、５億８千６百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ４億３千９百万円増加し、２億３千３百万円となりました。これは主として前年同四半期に比べ、仕入債務の増減額が１億５千４百万円増加したことと、未払金の増減額が９千９百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動により使用した資金は、前年同四半期に比べ７千５百万円減少し、１億１千３百万円となりました。これは主として前年同四半期に比べ、有形固定資産の取得による支出が３億５千５百万円減少したことと、有形固定資産の売却による収入が１億６千８百万円減少したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動により使用した資金は、前年同四半期に比べ２億８百万円減少し、２億５百万円となりました。これは主として前年同四半期に比べ、長期借入金の返済による支出が１億８百万円減少したことによります。

【訂正後】

当第２四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、第１四半期連結会計期間末に比べ８千５百万円減少し、５億８千６百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られた資金は、前年同四半期に比べ４億３千９百万円増加し、２億３千３百万円となりました。これは主として前年同四半期に比べ、仕入債務の増減額が１億５千６百万円増加したことと、未払金の増減額が９千９百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

投資活動により使用した資金は、前年同四半期に比べ７千５百万円減少し、１億１千３百万円となりました。これは主として前年同四半期に比べ、有形固定資産の取得による支出が３億５千５百万円減少したことと、有形固定資産の売却による収入が１億６千８百万円減少したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

財務活動により使用した資金は、前年同四半期に比べ２億８百万円減少し、２億５百万円となりました。これは主として前年同四半期に比べ、長期借入金の返済による支出が１億８百万円減少したことによります。

（５ページ）

３．　四半期連結財務諸表

(1)【四半期連結貸借対照表】

【訂正前】

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年８月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	630,724	863,401
売掛金	277,583	203,110
リース投資資産	544,127	554,248
たな卸資産	1,634,658	1,359,536
繰延税金資産	136,548	136,548
その他	531,820	703,461
貸倒引当金	△8,800	△11,700
流動資産合計	3,746,663	3,808,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,724,826	6,887,006
土地	2,040,108	1,969,259
リース資産（純額）	535,486	471,533
その他（純額）	138,625	144,198
有形固定資産合計	9,439,047	9,471,998
無形固定資産		
のれん	30,833	33,333
リース資産	51,901	50,396
借地権	1,047,978	1,047,978
その他	41,367	45,238
無形固定資産合計	1,172,081	1,176,946
投資その他の資産		
投資有価証券	563,677	575,492
差入保証金	498,316	503,888
繰延税金資産	267,452	262,673
その他	142,935	158,611
貸倒引当金	△4,700	△4,700
投資その他の資産合計	1,467,680	1,495,967
固定資産合計	12,078,809	12,144,913
資産合計	15,825,472	15,953,519

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年８月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,462,858	1,943,234
短期借入金	4,085,103	4,402,603
リース債務	89,703	70,375
未払法人税等	62,803	42,208
賞与引当金	141,000	135,000
その他	961,250	799,410
流動負債合計	7,802,718	7,392,832
固定負債		
長期借入金	3,156,875	3,652,613
リース債務	573,732	523,273
繰延税金負債	347,960	361,612
退職給付引当金	396,954	382,003
その他	470,580	483,370
固定負債合計	4,946,103	5,402,873
負債合計	12,748,821	12,795,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,097,000	1,097,000
資本剰余金	819,000	819,000
利益剰余金	1,976,314	1,906,914
自己株式	△805,916	△662,390
株主資本合計	3,086,398	3,160,524
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,747	△2,710
評価・換算差額等合計	△9,747	△2,710
純資産合計	3,076,650	3,157,813
負債純資産合計	15,825,472	15,953,519

【訂正後】

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年８月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	630,724	863,401
売掛金	277,583	203,110
リース投資資産	544,127	554,248
たな卸資産	1,581,571	1,359,536
繰延税金資産	136,548	136,548
その他	527,623	703,461
貸倒引当金	△8,800	△11,700
流動資産合計	3,689,378	3,808,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,724,826	6,887,006
土地	2,040,108	1,969,259
リース資産（純額）	535,486	471,533
その他（純額）	138,625	144,198
有形固定資産合計	9,439,047	9,471,998
無形固定資産		
のれん	30,833	33,333
リース資産	51,901	50,396
借地権	1,047,978	1,047,978
その他	41,367	45,238
無形固定資産合計	1,172,081	1,176,946
投資その他の資産		
投資有価証券	563,677	575,492
差入保証金	498,316	503,888
繰延税金資産	267,452	262,673
その他	142,935	158,611
貸倒引当金	△4,700	△4,700
投資その他の資産合計	1,467,680	1,495,967
固定資産合計	12,078,809	12,144,913
資産合計	15,768,188	15,953,519

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成22年８月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成22年２月28日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,462,858	1,943,234
短期借入金	4,085,103	4,402,603
リース債務	89,703	70,375
未払法人税等	62,803	42,208
賞与引当金	141,000	135,000
その他	937,650	799,410
流動負債合計	7,779,118	7,392,832
固定負債		
長期借入金	3,156,875	3,652,613
リース債務	573,732	523,273
繰延税金負債	347,960	361,612
退職給付引当金	396,954	382,003
その他	470,580	483,370
固定負債合計	4,946,103	5,402,873
負債合計	12,725,221	12,795,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,097,000	1,097,000
資本剰余金	819,000	819,000
利益剰余金	1,942,630	1,906,914
自己株式	△805,916	△662,390
株主資本合計	3,052,714	3,160,524
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,747	△2,710
評価・換算差額等合計	△9,747	△2,710
純資産合計	3,042,966	3,157,813
負債純資産合計	15,768,188	15,953,519

（７ページ）

(2) 四半期連結損益計算書

【第２四半期連結累計期間】

【訂正前】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成21年３月１日 至 平成21年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年８月31日）
売上高	19,168,606	19,539,536
売上原価	14,644,761	14,779,610
売上総利益	4,523,845	4,759,926
その他の営業収入	604,228	593,149
営業総利益	5,128,074	5,353,075
販売費及び一般管理費	4,918,901	5,037,499
営業利益	209,173	315,576
営業外収益		
受取利息	910	197
受取配当金	7,932	7,685
債務勘定整理益	6,794	4,116
その他	11,128	9,575
営業外収益合計	26,765	21,575
営業外費用		
支払利息	80,512	86,122
その他	909	1,676
営業外費用合計	81,421	87,798
経常利益	154,516	249,352
特別利益		
投資有価証券売却益	6,491	－
固定資産売却益	11,672	－
貸倒引当金戻入額	－	2,900
特別利益合計	18,164	2,900
特別損失		
役員退職慰労金	80,000	－
固定資産除却損	－	3,815
特別損失合計	80,000	3,815
税金等調整前四半期純利益	92,681	248,436
法人税等	89,090	104,704
四半期純利益	3,590	143,732

【訂正後】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年３月１日 至　平成21年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）
売上高	19,168,606	19,539,536
売上原価	14,644,761	14,836,894
売上総利益	4,523,845	4,702,642
その他の営業収入	604,228	593,149
営業総利益	5,128,074	5,295,791
販売費及び一般管理費	4,918,901	5,037,499
営業利益	209,173	258,291
営業外収益		
受取利息	910	197
受取配当金	7,932	7,685
債務勘定整理益	6,794	4,116
その他	11,128	9,575
営業外収益合計	26,765	21,575
営業外費用		
支払利息	80,512	86,122
その他	909	1,676
営業外費用合計	81,421	87,798
経常利益	154,516	192,068
特別利益		
投資有価証券売却益	6,491	－
固定資産売却益	11,672	－
貸倒引当金戻入額	－	2,900
特別利益合計	18,164	2,900
特別損失		
役員退職慰労金	80,000	－
固定資産除却損	－	3,815
特別損失合計	80,000	3,815
税金等調整前四半期純利益	92,681	191,152
法人税等	89,090	81,104
四半期純利益	3,590	110,048

（８ページ）

【第２四半期連結会計期間】

【訂正前】

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成21年６月１日 至　平成21年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年８月31日）
売上高	9,836,076	9,997,518
売上原価	7,508,278	7,532,252
売上総利益	2,327,798	2,465,265
その他の営業収入	315,844	301,446
営業総利益	2,643,643	2,766,711
販売費及び一般管理費	2,467,928	2,549,493
営業利益	175,715	217,218
営業外収益		
受取利息	169	123
受取配当金	7,914	7,668
債務勘定整理益	2,620	1,508
その他	7,775	5,333
営業外収益合計	18,480	14,633
営業外費用		
支払利息	39,526	42,100
その他	466	1,176
営業外費用合計	39,992	43,277
経常利益	154,202	188,574
特別利益		
投資有価証券売却益	6,491	－
固定資産売却益	11,672	－
貸倒引当金戻入額	－	2,900
特別利益合計	18,164	2,900
特別損失		
役員退職慰労金	80,000	－
特別損失合計	80,000	－
税金等調整前四半期純利益	92,367	191,474
法人税等	66,394	79,904
四半期純利益	25,972	111,569

【訂正後】

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成21年６月１日 至　平成21年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年８月31日）
売上高	9,836,076	9,997,518
売上原価	7,508,278	7,571,029
売上総利益	2,327,798	2,426,488
その他の営業収入	315,844	301,446
営業総利益	2,643,643	2,727,935
販売費及び一般管理費	2,467,928	2,549,493
営業利益	175,715	178,441
営業外収益		
受取利息	169	123
受取配当金	7,914	7,668
債務勘定整理益	2,620	1,508
その他	7,775	5,333
営業外収益合計	18,480	14,633
営業外費用		
支払利息	39,526	42,100
その他	466	1,176
営業外費用合計	39,992	43,277
経常利益	154,202	149,798
特別利益		
投資有価証券売却益	6,491	－
固定資産売却益	11,672	－
貸倒引当金戻入額	－	2,900
特別利益合計	18,164	2,900
特別損失		
役員退職慰労金	80,000	－
特別損失合計	80,000	－
税金等調整前四半期純利益	92,367	152,698
法人税等	66,394	63,904
四半期純利益	25,972	88,793

（９ページ）

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成21年３月１日 至 平成21年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	92,681	248,436
減価償却費	298,159	342,828
投資有価証券売却損益（△は益）	△6,491	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△11,672	－
のれん償却額	2,499	2,499
退職給付引当金の増減額（△は減少）	13,653	14,951
賞与引当金の増減額（△は減少）	6,000	6,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	－	△2,900
受取利息及び受取配当金	△8,842	△7,882
支払利息	80,512	86,122
売上債権の増減額（△は増加）	△124,400	△74,473
たな卸資産の増減額（△は増加）	△221,229	△275,122
リース投資資産の増減額（△は増加）	－	10,121
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△40,880	14,105
仕入債務の増減額（△は減少）	686,165	619,311
未払金の増減額（△は減少）	△88,111	98,461
未払費用の増減額（△は減少）	34,019	45,601
預り保証金の増減額（△は減少）	126,470	△10,325
その他の流動負債の増減額（△は減少）	44,644	△1,637
小計	883,176	1,116,097
利息及び配当金の受取額	8,856	7,891
利息の支払額	△86,999	△92,320
法人税等の支払額	△10,301	△22,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	794,732	1,008,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,012	△18,004
定期預金の払戻による収入	15,004	15,000
有形固定資産の取得による支出	△1,119,317	△185,718
有形固定資産の売却による収入	168,500	－
無形固定資産の取得による支出	△29,972	－
貸付金の回収による収入	101,346	1,228
差入保証金の差入による支出	△24,589	△306
差入保証金の回収による収入	39,594	6,484
投資有価証券の取得による支出	△31,604	－
投資有価証券の売却による収入	64,191	－
その他	△27,780	6,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△862,640	△174,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△84,932	△118,215
長期借入れによる収入	600,000	70,000
長期借入金の返済による支出	△788,943	△765,023
リース債務の返済による支出	－	△39,105
自己株式の取得による支出	△2,697	△143,526
配当金の支払額	△73,878	△74,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△350,451	△1,070,108

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年３月１日 至　平成21年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△418,359	△235,682
現金及び現金同等物の期首残高	864,695	822,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	446,335	586,680

【訂正後】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年３月１日 至　平成21年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	92,681	191,152
減価償却費	298,159	342,828
投資有価証券売却損益（△は益）	△6,491	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△11,672	－
のれん償却額	2,499	2,499
退職給付引当金の増減額（△は減少）	13,653	14,951
賞与引当金の増減額（△は減少）	6,000	6,000
貸倒引当金の増減額（△は減少）	－	△2,900
受取利息及び受取配当金	△8,842	△7,882
支払利息	80,512	86,122
売上債権の増減額（△は増加）	△124,400	△74,473
たな卸資産の増減額（△は増加）	△221,229	△222,035
リース投資資産の増減額（△は増加）	－	10,121
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△40,880	14,105
仕入債務の増減額（△は減少）	686,165	623,508
未払金の増減額（△は減少）	△88,111	98,461
未払費用の増減額（△は減少）	34,019	45,601
預り保証金の増減額（△は減少）	126,470	△10,325
その他の流動負債の増減額（△は減少）	44,644	△1,637
小計	883,176	1,116,097
利息及び配当金の受取額	8,856	7,891
利息の支払額	△86,999	△92,320
法人税等の支払額	△10,301	△22,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	794,732	1,008,851
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,012	△18,004
定期預金の払戻による収入	15,004	15,000
有形固定資産の取得による支出	△1,119,317	△185,718
有形固定資産の売却による収入	168,500	－
無形固定資産の取得による支出	△29,972	－
貸付金の回収による収入	101,346	1,228
差入保証金の差入による支出	△24,589	△306
差入保証金の回収による収入	39,594	6,484
投資有価証券の取得による支出	△31,604	－
投資有価証券の売却による収入	64,191	－
その他	△27,780	6,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△862,640	△174,424
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△84,932	△118,215
長期借入れによる収入	600,000	70,000
長期借入金の返済による支出	△788,943	△765,023
リース債務の返済による支出	－	△39,105
自己株式の取得による支出	△2,697	△143,526
配当金の支払額	△73,878	△74,239
財務活動によるキャッシュ・フロー	△350,451	△1,070,108

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成21年３月１日 至　平成21年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）
現金及び現金同等物に係る換算差額	－	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△418,359	△235,682
現金及び現金同等物の期首残高	864,695	822,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	446,335	586,680